



常清寺のお会式

去る十月一二日、本堂にて宗祖日蓮大聖人第七四遠忌の法要（お会式）が厳かに行われました。今回のお会式は第二十三世住職が導師をお務めになる最後の法要となりました。

終了後、長年に渡りお寺をお護り下さったご苦労と、お世話になった修養会一同から感謝の意を込めた花束が贈られました。

第二十三世の末永いご健勝を心よりお祈り申し上げます。



法要中の23世住職



花束贈呈



住職ご夫妻と修養会の皆さん



令和 9 年度・修養会・清正公開催日

修養会題目会		久保山		
1月12日	修養会	午後1時30分より		
2月12日	修養会			
3月12日	修養会			
4月12日	修養会			
5月 5日	国寿会	午前10時より午後4時まで		
5月	自我偈百部経の為お休み			
6月12日	修養会	午後1時30分より		
7月12日	施餓鬼法要	新盆 午前11時・一般 午後2時		
8月12日	旧盆回向の為お休み			
9月12日	修養会	午後1時30分より		
10月12日	お会式			
11月12日	修養会			
12月12日	修養会			

清正公祈禱会		長者町	久保山
1月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
2月20日	一慶院上人 祥月命日法要		
3月24日	春彼岸回向の為お休み		
4月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
5月 5日	国寿会	午後2時より	午前10時～午後4時まで
5月24日	国寿会の為お休み		
6月24日	清正公祈禱会	午前11時より	午後1時30分より
7月24日	清正公祈禱会(ほうろく灸)	午前11時より	午後1時30分より
8月24日	清正公祈禱会		
9月24日	秋彼岸回向の為お休み		
10月24日	清正公祈禱会(水子供養)		
11月22日	不染院上人祥月命日	午後11時より	午後1時30分より
12月24日	清正公祈禱会		

1月1日午前0時より新年祝祈会厳修御参加お待ち申し上げます

報 寺

常清寺だより

住 職 挨 拶

榮玉山 常清寺 第二十四世
住 職 片山徳宣

住職として初めてご挨拶申し上げます。

まずもつては十一月一日、開山三五〇年慶讃並びに法灯継承法要を無事に済ます事が出来ました。ご列席頂きました檀信徒の皆様には遠近各地から誠に有難うございました。

また、法要が平日のため出席が叶わなかった皆様には大変申し訳ございませんでした。

全ての檀信徒の皆様にご改めてお願い申し上げます。浅学非才の身、まだまだ修行中の私ですがお檀家一軒一軒に寄り添いながら温かいお寺心の通うお寺、菩提寺が常清寺で良かったと思われる様に全身全霊で頑張りますので今後共よろしくお願い申し上げます。

私も常清寺で育ち四十五年を迎えます。年齢が私より若くして住職になる方もいれば、先輩でまだ副住職の方もいらつしやいます。過去住職は終身でしたが、最近では引退して

早くに後継に譲る方が多くなりました。有難いことに先代の師父はお寺の法務に関して信頼をしてくれておりましたので法務の引継ぎに問題ありませんが、宗教法人、日蓮宗、常清寺の重みは日に日に感じております。

常清寺歴代上人の詳細はここでは省略致しますが、主な方を述べますと、開山上人は総本山・身延山久遠寺の法主親下、第五世慈遍院日壽上人は本山日本寺（中村檀林）百十二世、第十世不染院日亮上人は同じく本山日本寺第百九十一世であり清正公様の菩提寺である熊本本妙寺の第二十一世から常清寺に、第十九世一貫院日政上人は大正十一年頃の日蓮宗総監で一般社会の総理大臣、第二十一世一毛院日滉上人は本山妙純寺の第三十七世と常清寺の歴代上人には名だたる名僧が多くいらつしやいます。そして私の曾祖父は大本山・富士山本門寺第四十七世、昭和四十二年頃の宗務総長の片山日幹上人です。祖父は神奈川県第一宗務所長、師父は日蓮宗全国聲明師連合会副会長と、羅列しているだけでとてもないお寺であり血筋だな、と感じます。

ただ、私は元来、前向きな性格の

賜物か、勝手な解釈を致しますが、日蓮大聖人がご誕生されたのが承久四年（一二二二年）、私の誕生日が二月二日と数字が同じ、常清寺の歴世が二十四世、これは常清寺の御守護である清正公様の誕生日であり命日の二十四日と同じ、これは日蓮宗の僧侶になり常清寺を継承する運命と思い、大聖人、歴代上人、清正公様からとてもないお力を頂き常清寺を護る決意でございます。

ただ一点ご理解賜りたいのが、私が僧侶になった頃は常清寺の葬儀、法事などの法務をする時は親子二人でしたが、先々代遷化後は先代と二人でやり繰りをしてまいりました。今後はお手伝いのお上人を置く予定であります。なるべくお檀家のご希望の日時で法要を行いたいと思いますが、何分にも一人と言うことをご理解賜りますようお願い申し上げます。

郵便局振込料金について

護持会等お願いを致しております赤い振込用紙の場合、窓口・ATM・通帳・カード払いの場合、手数料は掛かりませんが、現金払いの時は一一〇円の手数料が掛かります。ご注意ください。

新年 祝 禱 会

十二月三十一日午後十一時三十分より納めの法要

一月一日午前〇時より新年祝禱会
簡単な食事の用意を致します。
ご参加をお待ち致します。

護持会費納入の

お願い

当山護持、運営の大切な浄財です。檀信徒の皆様のご協力を、お願い申し上げます。なお事務処理上、同封の振り込み用紙をご利用頂ければ幸いです。

一口 一 万 円

★宛名、住所変更、あるいは間違えがございましたら、お知らせ下さい。

★例年の如く方除けのお札を同封致します。大掃除が済みましたら、玄関の内側、上の方に、金色の方を家の中に向けてお張り下さい。

★御法要希望の方は土、日曜日には法要が多数重なります。御希望の日時は早めにお知らせ下さい。お塔婆希望の方は二週間前 FAX又は、お手紙で、読み仮名を付け、お知らせ下さい。

郵便番号

二三二一〇〇七

住 所

横浜市南区清水ヶ丘二三一日蓮宗

榮玉山 常清寺

住 職 片山徳宣

電 話 〇四五―三三―八六六二
FAX 〇四五―三三―三〇二八



新住職として初めての導師



会場風景



筆頭総代より記念品目録贈呈



先代(第23世)ご夫妻



第24世ご挨拶



第24世奉告文言上



会場の常清寺役員



開基檀越家 吉田嘉一郎様ご挨拶



第23世ご挨拶

開山三五〇年慶讃法要と
法灯継承・入寺式が行われました

去る十一月十八日(火)午後二時より常清寺本堂で多数の檀信徒ご参集の下、晴れやかにそして厳かに行われました。他寺院からの僧侶計七名の出仕で行われました。

開山三五〇年法要では第二十三世住職が慶讃文を読み上げ、常清寺創建からの由來が述べられました。

法灯継承式では第二十三世住職から弘子を授与された第二十四世新住職によって奉告文が読み上げられ、これからの常清寺を全力で守っていくとの決意を表せられました。

開基檀越家を代表して吉田嘉一郎様からのご祝辞を頂き、筆頭総代からは記念品の目録が贈呈されました。来年(令和八年)五月には常清寺の關係寺院をお招きしての式典が予定されています。

これらの詳細については来夏発行予定の記念誌でご報告致します。

尚、十一月十八日の行事を録画したDVDを無料で差し上げますのでご希望の方は寺院までご一報下さい。



頂経



昇堂



弘子継承



第23世慶讃文言上



供膳の作法



新住職誕生